



# はなみずき

学校教育目標

「なぜだろう」  
「これでよいのか」  
「さあやるぞ」

## 読書のすすめ

校長 関根 祐一

正門脇の花壇や校歌の碑がある植え込みでは、ヒガンバナがきれいな花を咲かせてくれました。今、キンモクセイがいい香りを届けてくれています。強い日差しと爽やかな空気、夏と秋が重なりながら季節が移り変わっていく様子を感じています。台風による雨風の影響もあって、常に天候を気にしながらという中、子供たちは、今日まで運動会に向けて一生懸命に練習・準備を重ねてきました。みんなが一つの目標・目的に向かって、自分の力を高め、協力し支え合って全体の力をより大きくしていこうと励む姿には、普段にも増して一層輝きを感じます。当日も素晴らしい運動会になるものと期待で一杯です。

さて10月となり、これから本格的な秋を迎えます。“〇〇の秋”は数々ありますが、やはりお勧めは「スポーツの秋」と「読書の秋」です。特に読書については、日も短くなり落ち着いてじっくり親しむのに最適の季節です。ゲームやテレビ、楽しい動画や音楽の配信等、沢山の情報コンテンツが身近にありますが、本は自分のペースで向き合うことができますし、本を通して、人の生き方、努力や喜び、ときには辛さや悲しみを知り、思いや価値観を広げたり、考えを深めたりできます。

子供の成長過程でも、読書の効果は大変大きなものです。物事の見方、考え方、自身の在り方の礎を培う大切な時期に、本に触れ、考え、想像する機

会をたくさんつくることで、喜びや希望、夢に向かう心、自立心が養われたり、思いやりの気持ちや、自分とは異なる多くの考え方を認めることができる心の広さ、寛容性が培われていたりして、心の豊かさが大きく膨らんでいくものと思います。そして素敵な本とのめぐり逢いは正しく宝物となります。因みに私は、子供の頃にサン=テグジュペリさんの「星の王子さま」（内藤濯さん訳）に出会い、何年経って読み返しても、その度毎に心を動かされています。ずっと後になりますが、堀口大學さん訳のサン=テグジュペリさんの作品も読んで、今も大事にしています。

北小の10月の生活目標は「たくさん本を読もう」です。学校でも取組を進めてまいります。ご家庭でも、お子さんが本に親しむことができるよう機会を設けていただければと思います。

### お知らせ

- ◎ 10月から水曜日の昼休みを長くします。
  - 水曜日 給食終了 13:10
  - 昼休み 13:10~13:40
  - 5時間目 13:40~※そうじはなし
- 月・火・木・金の日課は変わりません。

子供たちには、「水曜日の長い昼休みには、仲良く、これまで以上に運動や読書などを楽しみましょう。週4回になる「そうじ」も全員できれいな学校のために活動できるとても大切な時間です。そうじにはしっかり取り組みましょう。」と話しました。
- ◎ 11月からの「学校だより」は、HP掲載のみでお知らせさせていただく予定です。